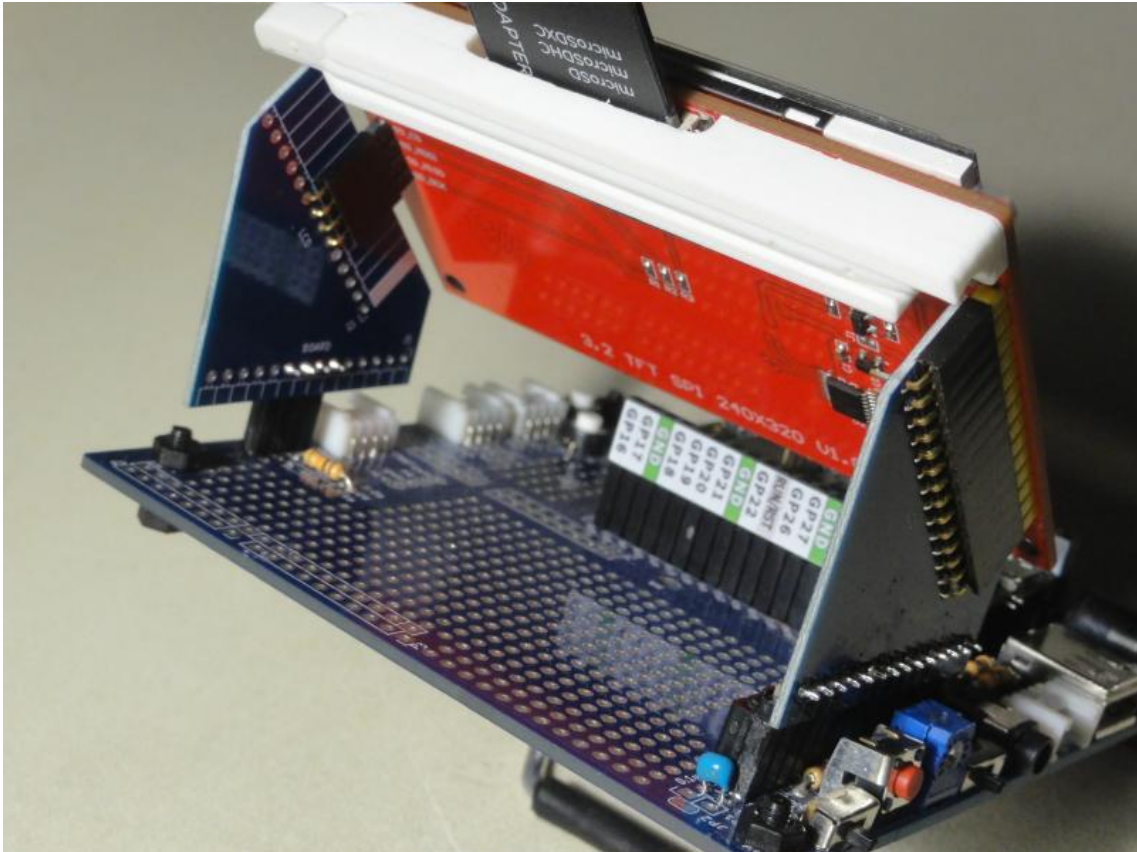


LCD-Supporter

Ver.1.0

作り方、使い方



工作魂 (<https://github.com/kosaku-damashii>)

2025 年 11 月 14 日

概要

「LCD-Supporter」は、液晶モジュールを傾けて表示させるためのボードです。
電気的な制限は少なく、14 ピンと 4 ピンのピンヘッダ(2.54mm ピッチ)で接続されている液晶モジュールであれば使用出来ます。

注意事項

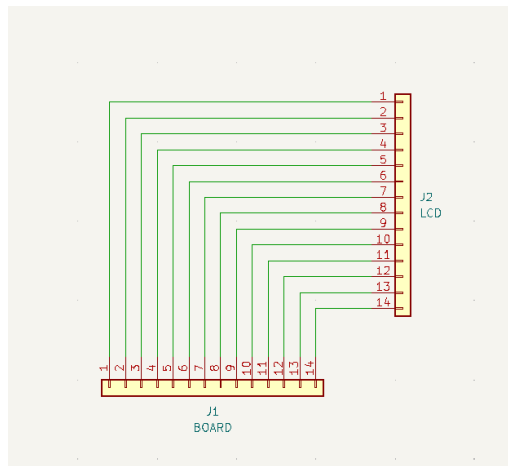
- 本品を製作する際には、電源を入れる前に、部品の付け間違いが無いか、ハンダ不良が無いか、接続がショートしていないか、などを確認した後に電源を入れ、動作を確認してください。
- 製作されたものがP Cなどに損害を与えた場合の責任は負いかねます。十分注意して製作するようにお願いいたします。

部品一覧

製作に必要な部品は以下の通りです。

Reference	Value	Description	URL
J1		L 型ピンヘッダ (14P) (分割ロングピンヘッダを分割して使用)	https://akizukidenshi.com/catalog/g/g101627/
J1		L 型ピンヘッダ (4P) (分割ロングピンヘッダを分割して使用)	https://akizukidenshi.com/catalog/g/g101627/
J2		ピンソケット (14P)	https://www.aitendo.com/product/11686
J2		ピンソケット (4P)	https://www.aitendo.com/product/11686

回路図
Ver.1.0



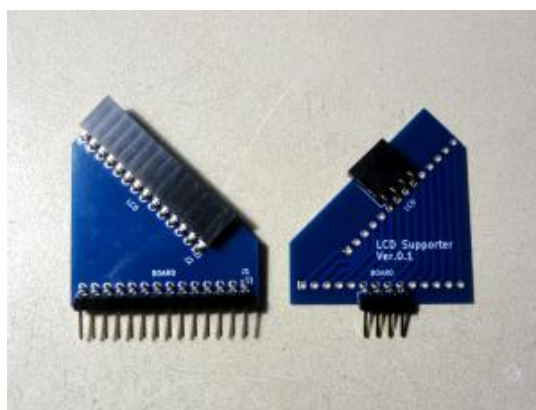
作り方

基板は2枚使用しますが同じものです。

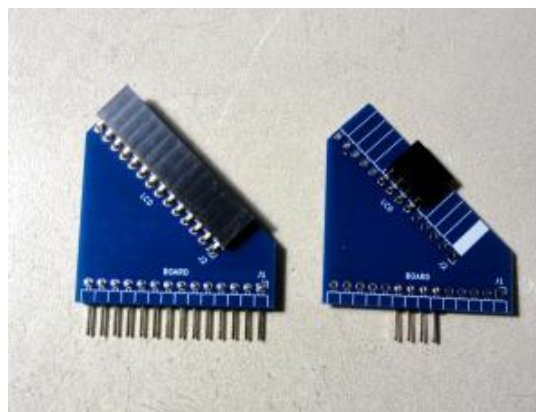
14ピンと4ピンで別の基板が分かれ、それぞれにハンダ付けします。

ピンヘッダとピンソケットを取り付ける面を考えてからハンダ付けしてください。

シルクに14ピンと4ピンのピンヘッダとピンソケットが印刷されていますので、その通りに部品を置きハンダ付けします。



液晶モジュールを元の位置からより左寄りにしたい場合は、下記のように、ピンヘッダとピンソケットを別の面にハンダ付けします。



使い方

メイン基板と液晶モジュールの間に「LCD-Supporter」を取り付けてください。

液晶が正常に表示されない場合は、14 ピン側のピンが正しくソケットに刺さっているかなど確認して下さい。SD カードが正常に読みだせない場合は 4 ピン側を同様に確認して下さい。

